

AUBADE HALL CALENDAR

2013 2	3	日	NHK交響楽団演奏会 富山公演	[開演]16:00	[問]NHK富山放送局 NHKプラネット中部	076-444-6630 052-952-7381
	8	金	ほくでんふれあいコンサート	[開演]19:00	[問]イッセイブランニング	076-444-6666
3	28	木	オーバード・ホール 名作ミュージカル上演シリーズ第3弾!	[開演]18:30	[問]富山市民文化事業団	076-445-5610
	1	金	ミュージカル 「ミー&マイガール」	[開演]13:00/18:30	[問]富山市民文化事業団	076-445-5610
	2	土		[開演]13:00	[問]富山市民文化事業団	076-445-5610
	3	日		[開演]13:00	[問]富山市民文化事業団	076-445-5610
	8	金	加山雄三コンサート	[開演]18:30	[問]富山テレビ放送事業部	076-425-1111
4	10	日	第27回富山県社会人吹奏楽フェスティバル	[開演]13:00	[問]富山県社会人吹奏楽連盟 (北日本新聞社内)	076-445-3355
	16	土	横原敬之コンサート	[開演]18:00	[問]キョードー北陸チケットセンター	025-245-5100
	20	水・祝	友井賢太郎コンサート Swingしようぜ9	[開演]18:30	[問]有限会社友井音楽事務所	076-493-0684
	24	日	仮面ライダースーパーライブ2013	[開演]11:30/15:30	[問]北日本放送事業局	076-432-5555
	27	水	第61回スプリングコンサート	[開演]18:00	[問]富山高等学校	076-421-2925
	30	土	Every Little Thing コンサート	[開演]17:30	[問]キョードー北陸チケットセンター	025-245-5100
	21	日	JUJU コンサート	[開演]17:30	[問]キョードー北陸チケットセンター	025-245-5100

上記は2013年1月17日現在の情報です。変更および追加となる場合があります。

会員募集中!

お得なサービスがいっぱいのアスネット会員になりませんか?

特典 1

アスネット指定イベント
のチケットを
会員先行発売で
いち早く入手

特典 2

アスネット取扱い
チケットが
1公演通常4枚まで
10%OFF

特典 3

チケットは電話1本で
代金口座引き落とし、
ご自宅へ無料郵送

特典 4

情報誌 mite miteや
公演チラシなどの
情報をお届け

特典 5

入会金は無料、
初年度年会費も
無料

アスネット JCBカード

年会費 2,500円 (家族会員1,600円)
*JCBのサービスも受けられる
お得なカード



アスネットハウスカード

年会費 1,800円

赤いカードが目印です!



ご入会のお申し込み・お問い合わせはアスネットカウンターまで

アスネットカウンター | TEL 076-445-5511

営業時間 10:00~18:00
月曜日定休 (月曜が祝日の場合翌平日休み)



オーバード・ホール (富山市民文化事業団)

〒930-0858 富山県牛島町9-28 TEL076-445-5620

http://www.aubade.or.jp 携帯サイト http://www.aubade.or.jp/m/

JR利用 JR富山駅下車、北口正面から徒歩2分
航空利用 富山空港よりタクシーで20分 バスで富山駅まで25分
お車利用 北陸自動車道富山I.C出口から20分

※オーバード・ホールには駐車場がございません。
近隣の有料駐車場をご利用ください。公共の交通機関のご利用をおすすめします。



発行所 公益財団法人 富山市民文化事業団 企画制作課 TEL076-445-5610

表紙イラストレーション: 唐仁原教久 企画・編集・デザイン: アイアンオー 発行日: 2013年1月31日

mite mite

シアターライフを楽しむ情報誌 [ミテミテ] by オーバード・ホール

2013
Winter
Vol.35



◎ミュージカル「ミー&マイガール」開幕直前企画

◎2013年度主催公演ラインナップ

◎エッセイ/目黒祐樹

AUBADE HALL

誰もがハッピーな気持ちに包まれる、 極上のヒットミュージカル！

大人が楽しめる極上のエンターテインメント「ミー＆マイガール」。
1937年にロンドンで初演され、1,646回のロングランを記録した大ヒット作品が、
オーバード・ホール名作ミュージカルシリーズ第3弾として、いよいよ開演。
主演の剣 幸は、1987年宝塚歌劇団による日本初演の「ミー＆マイガール」で
同じビル役を演じ、異例のロングラン公演を成し遂げています。
さらに、演劇界をリードし続けるベテラン俳優の宝田明と中尾ミエが特別出演。
誰もが楽しめて、観終わった後に至上の幸福感に包まれる。
そんな素敵なステージにご期待ください！



Story 貴族の跡継ぎは下町の青年だった。

1930年代後半の英国。由緒正しい名門貴族ヘアフォード伯爵家では当主が亡くなり、後継者探しが問題となっていた。当主の遺言は、行方不明の一人息子ビルが貴族に相応しい人間ならば全財産を継がせる、というものだった。だが、ロンドンの下町ランベスで見つかったビルは、無教養で品のない、がさつな青年だった。ジョン男爵はビルを認めないが、遺言執行人の公爵夫人・マリアは、ビルを紳士に仕立てるべく厳しい跡継ぎ教育を施す。

ヘアフォード家の爵位と財産が転がり込むものと思っていたマリアの姪・ジャッキーは、あっさり遊び人のジェラルドを見限り、色仕掛けでビルに迫る。ところが、ビルには恋人サリーがいる。マリアのスパルタ教育で日に日に貴族らしくなっていくビルの姿を見て、ビルの恋人サリーは自分から身を引く。ビルは必死に彼女を探すが見つからない。とうとうビルは伯爵の地位を捨てる決意をするが...

オーバード・ホール
名作ミュージカル上演シリーズ第3弾！
「ミー＆マイガール」

2013年 2/28(木) 18:30開演
3/1(金) 18:30開演
2(土) 13:00開演
18:30開演
3(日) 13:00開演
(全5回公演)

オーバード・ホール
演出／本間憲一
振付・演出協力／ロジャー・カステヤノ
芸術監督／奈木 隆
主催：(公財)富山市民文化事業団、富山市
協賛：株式会社アイザック



ミュージカルの見どころから裏話まで、 ここだけの楽しい話が満載。

師走のある日、『ミー&マイガール』の主要キャストが台本読み合わせのために都内のスタジオに集合。演出の本間憲一さんの司会で、主役の剣幸さん、特別出演の宝田明さん、中尾ミエさんに、意気込みや見どころなどを楽しくお話いただきました。

剣
「まさか自分が
25年ぶりに
男役をやるとは
思いませんでした」



こういう挑戦する機会を与えていただいたことに感謝しています。

本間:それが富山で上演できるというのはありがたいですね。

中尾:富山だけで4日間で終わるといっただけじゃない。富山発信でこれをいろんなところへ持っていけるといいですね。新しい形をつくれればいいと思う。

本間:『ミー&マイガール』の見どころは？

剣:古き良き時代の大好きな作品です。派手なことだったり、大掛かりなことをするミュージカルが増えてきている中、人を愛するとか誰かを大切に思うとか、人として一番ベースのことがよく書かれています。歌もよくて、階級の違う人間たちが、最終的にはひとつになって、幸せになれるハッピーなミュージカルだと思って思います。

本間:悪い人が誰もいない、王道的なミュージカルですね。

中尾:明るく楽しくが一番必要なこと。みなさんもわざわざお金を払って、暗い芝居を観たいわけじゃないと思うの。それにこんな壮大なミュージカルを、東京では考えられない安いお値段で観られる。富山市が力を入れているおかげですね。街をあげてものをつくるというのは大事なことだと思う。

中尾
「いい時代だから、
こういう作品が
生まれたんじゃないかしら」



本間:『ミー&マイガール』のオファーが来た時の印象はどうでしたか？

宝田:芸術監督の奈木さんと演出の本間さんから話をいただきました。奈木さんとは昔『Mr.レディMr.マダム』で一緒にやったことがあります。演出の本間さんは、お兄さんの本間ひとし君が私の教え子だったんです。たいへんまじめで優秀な学生だったんですが、その弟さんが演出をされるということで、二つ返事で「よしやろう！」とお受けしました。出演料はタダでもいいとは思っていませんでしたが、見事に陥落させられました(笑)。

中尾:私も同じく本間さんから声がかかりまして。彼とはもうずいぶん長い付き合い、20年以上ですね。最近では私がプロデュースしたミュージカルの演出もやっていたので、何も知らずに「いいよ」って言っちゃった。こんなに台詞が多いなんて(笑)。久しぶりにお正月も返上して…と覚悟を決めています。

本間:(笑)。剣さんはどうでしたか？

剣:『ミー&マイガール』とお聞きして、富山出身の人間としてどこかで関わっていたいなと思っていました。この作品は私にとって特別な作品。まさか自分が25年ぶりに男役をやるとは思っていませんでした。

本間:今回も市民の方がたくさん参加してくれまして。タップダンスワークショップも開いていて、ランベスの人たちとして40人ぐらい出ます。

宝田:3.11からそんなに年月がたっていませんし、まだ日本が精神的に沈下しているところがあるので、そういうものを吹き飛ばせるようなエネルギーを与えられたらいいですね。

中尾:『ミー&マイガール』の初演はいつなんですか？

本間:1937年で、たしか…87年に剣さんが宝塚で日本初演をされたんですよ。

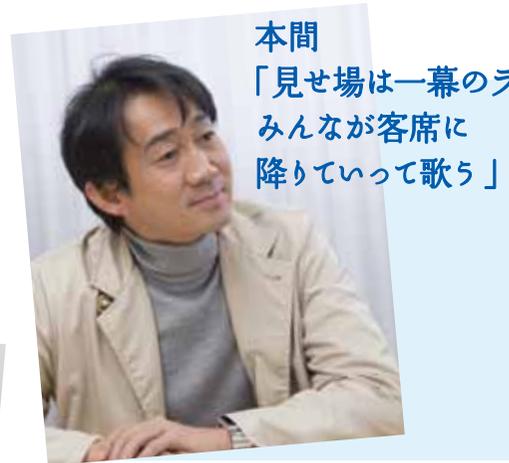
中尾:本間さんは若いのに古いミュージカルをよく知っていますよね。

本間:そんなに若くもないですけど(笑)。

中尾:その時代じゃなければ生まれなかった作品ってあるじゃない。ゆったりとしたいい時代だから、こういう作品が生まれたんじゃないかしら。

本間:芸術監督の奈木さんも言っているんですが、古き良きミュージカルを忠実にやりたいと。

本間
「見せ場は一幕のラスト、
みんなが客席に
降りていって歌う」



中尾:音楽なんかもほのほのと聴ける。

宝田:今のように音の上げ下げを重視するんじゃない、メロディーラインがきれいですね。

剣:帰りがけにちょっと口ずさめる。

本間:(ランベスウォーク)が見せ場ですね。一幕のラストでみんなが客席に降りていって歌う。非常に盛り上がると思います。



宝田:剣さんは、宝塚の経験があるからもう台詞は全部頭に入っているんですよ。

剣:それが宝塚の時とすべての台詞がちよっとずつ違うんですよ。

中尾:でも、やっていたということで、心強いですね。

剣:やっぱりお相手が違うので、そこから生まれてくるものを新しくつくりたい。ただ、流れを全部知っている分、先へ先へとなくなっていくのを、どう留めようかなと思案しています。でも昔の感覚って体のどこかに残っているから、そこまで行かないともう一人の自分がダメだとも思ってしまうですね。

中尾:ぜいたくな悩みねえ(笑)。そこまで行かなくていいわよ。そう思うとしんどいから。それよりも昔の役をもう一回今の解釈でできるというのは、すごく幸せなことじゃない。

宝田:我々は手探り(笑)。年を重ねてきたと同時にいろんなもの見方や、人生を経験してきたから、読み方も違って来る。それでいいんじゃないのかな。

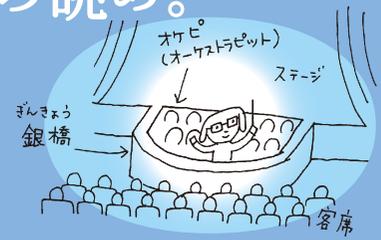
中尾:私たちが三人娘を再結成して、今年50周年ですけど、デビューした時の歌を今だに歌っているのよ。50年ぶりだけど、全然平気よ。だから、大丈夫よ。

宝田:「かわいいベイビ〜」と歌っても全然昔と変わらない(笑)。

中尾:歌ってもおかしくないでしょう(笑)。

宝田:おかしくない。むしろ表現が密になってる。

オーケストラピットからの眺め。



舞台と客席の間にあるオーケストラピット。今回、その「オケピ」でサウンドを奏でるリバーサウンズ ジャズオーケストラから年齢も仕事も、そしてオケピ経験も異なる3名にお話をうかがいました。



本間: 宝田さんと中尾さんは久しぶりなんですか。
中尾: そうなんです。宝田さんと一緒にできるのは、とても貴重なこと。日本で男優と言えば宝田さんと高島忠夫さんぐらいしかいないという時からやってもらえるから。生きた化石ですよ(笑)。
宝田: 若い人たちは僕らがやってきたミュージカルのことをほとんど知らないんじゃないかな。
中尾: それを語り継いでいくのは、今や宝田さんしかいない。これからは文化の時代。
宝田: ものでつなくんじゃなくて、心でつなく時代。それがここ数年叫ばれている。
剣: 一番大事なのは心のゆとりで、それをつくるのが文化です。心で何かを感じるということが、いま希薄になってきている。舞台にしても、生のものを観て感じてほしい。
宝田: 空間の中で観ることで、音が直に空気を通して伝わります。生の舞台上で汗をかいて、大オーケストラがワーツと演奏しているのを聴いて何かを感じる。それが礎になっていくんじゃないかな。

本間: ところみなさんお若いですが、若さの秘訣は？
宝田: 美しい女性を見続けること(笑)。それと、僕ら自身が見られているということもあると思います。でも、家にいる時はフンドシひとつです。
本間: ガウンを来ているようなイメージがありますけど(笑)。
宝田: みんなそう言うけど、ガウンにブランデーなんてとんでもない。裸に焼酎です(笑)。

全員: (笑)。
本間: 中尾さんもお元気ですよ。
中尾: そうですね。最近考え方が変わってきて、老人は大事にしちゃだめ。最後の最後まで使い切る。宝田さんも舞台上で最後だったら本望でしょう。
宝田: 本望だね。普通はこの歳になると隠居していますよね。僕は舞台をやっていると、台詞も歌も覚えなきゃいけない。多少は動かなきゃいけないとなると、これがいいんですよ。
本間: じゃあ稽古いっぱいやりましょうね。ムチ！ムチ！ムチ！ムチ！アメ！
宝田・中尾: アメが少ない！！
全員: (笑)。
本間: 剣さんは何か健康の秘訣ありますか？
剣: 好きな舞台を続けることかな。そのパワーで、人を巻き込んでいくビルを成立させなくちゃ！ふう(汗)。
中尾: とりあえずあなた、年だなんて言わせないわよ(笑)。
本間: 来た来た!!(笑)。
剣: はい、わかりました(笑)。

本間: それでは最後に、楽しみにしてくださっているみなさんにメッセージをお願いします。
宝田: お年を召された方もお孫さんと一緒に観に来ていただくと嬉しいですね。それでお家へ帰って、こたつに入りながら今日はああたったね、こうだったねと、世代を越えて語り合ってくれるといいですね。
中尾: 富山だけでつくるという希有のことなので、富山の人々がみんなで盛り上げてほしい、みんなで伝えて欲しい。ほんとに自慢できることなので、全国に向けて発信してほしいですね。こたつにいても何の発展もないですから。外に出ることがどんなに素晴らしいことか。
剣: こたつで丸くなる季節ですが、出てきて観ていただいた方が、もっと熱くなれると思います。富山でこれだけのミュージカルを観ていただけるなんて、他ではなかなかないことなので。それぞれの年代の人に、それぞれのもの、宝物を持って帰っていただけたらと思います。
本間: 僕もこのキャスティングで大満足しております。あとはみなさんのやりやすい環境を整えていけば、素晴らしい舞台になると思っています。今日はどうもありがとうございました。

宝田「若さの秘訣、美しい女性を見続けること(笑)」



老人は大事にしちゃだめ。
それじゃ稽古をいっぱいやりましょう(笑)。

種谷 優 『ハロー・ドーリー！』に続き今回は2度目のオケピ。



種谷 優 (トランペット)
 実は若い頃にもオケピ経験はあるんだけど、40年も前…その時の印象と比べるとオーバードのオケピは深い！お客さんが見えない！それがよかったかな(笑)。でもあの緊張感はいいよね。リバーサウンズはジャズばかりやってきているバンド。曲の中でしょっちゅうテンポが変わったり、コンダクターがいるジャンルの音楽は演奏していないから苦悩という不安はあるけど、でもその分、出来上がれば「おつ、また新しい世界がひとつ増えたかな」という感じになり、感動は大きいですね。アマチュアの演奏で、プロが演じる。これは富山の誇りだね。そういうのは全国的にもないでしょ。「アマチュアのバンドがやるの!？」なんて最初は言われましたけど、アマチュアだからこそできることがある。だから自信を持って、発信していきたい。その勇姿を見てもらいたいね。

数々のステージを経験、今回はオケピ初体験♥

「ミュージカルオーケストラ？オーバードのオケピに入れる!?やるやる!!」とお話をいただいた時は二つ返事で参加を希望しました。オケピはクラシックの人じゃないと入れない禁断の場所というイメージ。そんなところに入れるなんてめったにないこと。すごく新鮮でワクワクしています。今回は4日間で5公演。全国各地からお客さんがいらっしやる。富山発のミュージカル、富山で生まれ育った自分がその舞台に関われることを嬉しく思います。そして、ミュージカルが、富山の風物詩に、名物になったらいいですね。私みたいにジャンルの違う音楽をしている人でもオケピに入れるチャンスが富山の人にはある。そんなチャンスをいろんな人に経験して欲しい。バンドメンバーの一人として、素晴らしい音楽をお客様一人ひとりにお届けできればと思っています。

西方 沙里 (サクソフーン)



葉室 晃 (トランペット)



東京でプロとして活躍する若きトランペッター。オケピ経験は断トツ!!

昨年、『ハロー・ドーリー!』で音楽をS.O.Bさんが担当すると知り、羨ましく、僕も参加したかった…と思っていたところの今回のお話。とても心が弾みました。プロの演奏家として参加させていただくからにはいろいろな演奏経験を生かして引っ張っていければいいと思うし、逆に刺激を受けることもあると思います。今回は種谷先生と師弟初共演。初共演が吹奏楽やオーケストラではなくミュージカルというのは、とても僕たちらしいし、何か運命的なものを感じています。師匠に成長した姿を見てもらいたい。富山出身や富山在住の方々を含むキャスト、伴奏には市民オケ、プロアマの垣根を越えて一緒に創り上げていくというのはとても素晴らしいこと。音で音楽で感動をお届けしたいですね。

富山出身
東京フィルをはじめ都内主要オケに参加し、オペラ『カルメン』、ミュージカル『ウィキッド』をはじめ様々なジャンルで活躍中。

シアターに夢中!

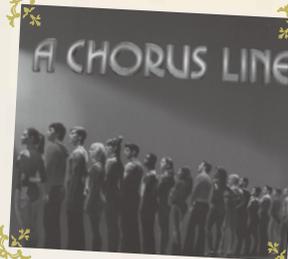
ミュージカルを楽しもう!!

石原隆司が選ぶ おすすめミュージカル10作品!

総合エンターテインメントとして世界中で愛されるミュージカル。ブロードウェイで生まれたもの、ロンドンで生まれたもの、古いもの、新しいもの…星の数ほどの作品があります。食の評論家・飲食プランナーとして活動するかたわら、演劇音楽評論家という異色の肩書きを持つ石原隆司さんに、数ある名作ミュージカルの中からおすすめの10作品をご紹介します。きっと耳にしたことがある作品ばかり。あなたはいつ観たことがありますか?

石原隆司
(イシハラ
タカシ)

演劇音楽評論家、シアタープランナー。1965年東京・上野生まれ。立教大学観光学科卒。現代ミュージカル、劇場論、ショー・マネジメントに関しては第一人者との評価が高い。また、食文化評論家としても雑誌、テレビ、講演など多方面で活躍中。



コーラスライン

ブロードウェイ初演1975年

ミュージカルのアンサンブル・コーラス・ダンサーのオーディションそのものを活写し背景とした、ダンスを軸としたミュージカル作品。ダンサーたちに自分を告白させ、その不安、希望、絶望、恐怖といった感情と人間ドラマを、ミュージカル・ナンバーによって歌とダンスで表現していく内容。ラストの「ワン」は大変感動的。



ミス・サイゴン

ロンドン初演1989年



レ・ミゼラブル

ロンドン初演1985年

ジャン・ヴァルジャンと警部ジャベールの対立を中心に、19世紀フランスの悲惨な人々の苦しみと救いを描いたビクトル・ユーゴーの長大な原作を、オペラ的なドラマティック・ミュージカルに仕立て上げた作品。「夢破れて」、一幕ラストの「ワン・デイ・モア」を筆頭に粒ぞろいの名曲が散りばめられた、感動的なミュージカル大作。



ライオンキング

ブロードウェイ初演1997年



オペラ座の怪人

ロンドン初演1986年

パリ・オペラ座の地下に棲む容貌怪奇な怪人が、美しいソプラノ歌手に恋をし、不吉な事件を仕掛けてくる…。成し得ない悲しいラブストーリーを、グランド・オペラをほうふつとさせるメロディアスな楽曲によって表現した、「陶醉させる」ミュージカル。豪華で華麗な舞台装置や衣装もあいまって、史上最高のヒット作となっている。



キャッツ

ロンドン初演1981年

ウェスト・サイド・ストーリー

ブロードウェイ初演1957年

<ロミオとジュリエット>を下敷きにした若い男女の悲恋物語を、不良グループの対立と民族問題を軸に描いた斬新かつオリジナリティ溢れる、当時(1957年)としては画期的な作品。クラシック音楽の巨星、レナード・バーンスタインをはじめその後の巨人が結集しているため、「天才たちの紡ぎだした作品」という賛辞もある。



マイ・フェア・レディ

ブロードウェイ初演1956年

シンデレラ物語的傑作ミュージカル。「踊り明かそう」などの楽曲も名曲揃いで、超有名曲も多い。貴族階級の言語学者ヒギンズが、下町娘イライザを(自分と同じような、というか自分と対等の)レディに仕立て上げるといふ話。言語もその重要構成要素である階級社会への風刺や中・上流社会の偽善性を皮肉る局面も持っている。

ミー・アンド・マイ・ガール

ロンドン初演1937年

行方不明だった名門貴族の世継ぎがロンドンの下町にいた。それがなんと素行が悪く無教養な青年…。そして同じ様な育ちの恋人もいて…。作法を仕込まなくては…と、そこから起こるドタバタを軽やかに描いた、ミュージカル・コメディのお手本のような傑作。その証拠に、日本を含め世界中で何度もリバイバル上演されている。



屋根の上のヴァイオリン弾き

ブロードウェイ初演1964年

2013-2014 LINE UP

2013年度 (公財) 富山市民文化事業団主催公演ラインナップ

※演目、出演者等は変更になる場合があります。ご了承ください。

5月 鼓童 ワン・アース・ツアー2013～伝説
演出・坂東玉三郎



6月 スイス・バーゼル歌劇場
モーツァルト「フィガロの結婚」
全4幕



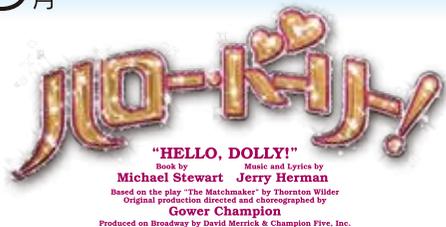
7月 日生劇場
「アリスの吹奏楽コンサート」



東京バレエ団
子どものためのバレエ
「ねむれる森の美女」



8月 オーバード・ホール
名作ミュージカル上演シリーズ第4弾!



10月 プラハ国立歌劇場
モーツァルト「魔笛」



11月 トヤマ・パフォーミングアーツ・
フェスティバル 2013
in 芸創センター/in オーバード



チョン・ミョンファン指揮 東京フィルほか
ワーグナー「トリスタンとイゾルデ」
＜演奏会形式＞



12月 第九交響曲
歓喜の夕べ 2013



2014 1月 ウィーン・サロン・オーケストラ
ニューイヤーコンサート2014



この春、注目! アメリカ横断から日本全国へ。

鼓童 ワン・アース・ツアー2013～伝説

演出・坂東玉三郎

● 2013年5月23日(木)
19:00開演

研ぎ澄まされた肉体と
ひたすら太鼓に挑む姿で魅了し続ける鼓童。
心技体の極致ともいうべき伝説的演目を
芸術監督・坂東玉三郎の鋭利な感性で演出します。



再演決定! あの歓喜をもう一度。

ミュージカル「ハロー・ドーリー!」

富山公演 2013年8月16日(金)～18日(日)
オーバード・ホール(全4回公演)

東京公演 2013年8月23日(金)～25日(日)
東京芸術劇場(全6回公演)

2012年春、国内初の日本語上演を果たしたミュージカル
「ハロー・ドーリー!」。みなさまの声にお応えて、
この夏再演、そして東京での初演が決定!
恋ほど素敵なSHOWはない。最高に楽しいショータイムが再び!

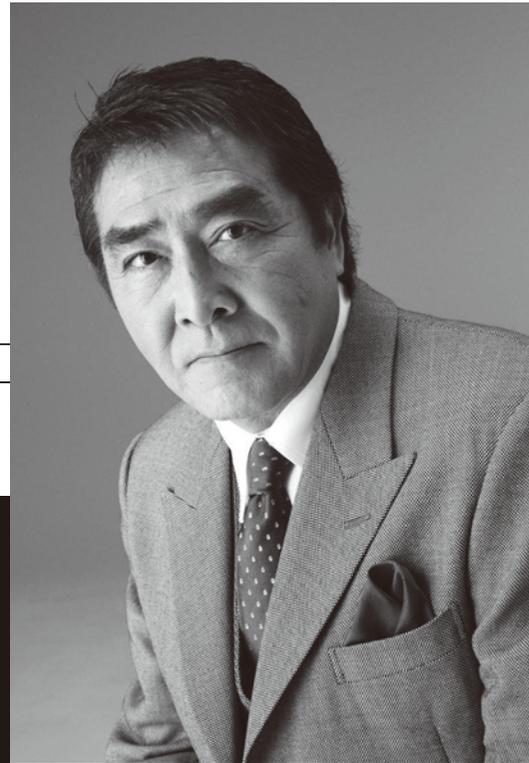
モト冬樹

剣 幸



僕とミュージカルの日々。

目黒祐樹



目黒祐樹 Yuuki Meguro

1953年、6才で子役として映画デビュー。東映初の連続テレビ映画「風小僧」の主演を最後に学業に専心。米国のハワイ州セントルイス高等学校に転校、同校卒業後、マサチューセッツ州ボストン大学演劇学科に入学。4年半におよぶ留学生生活を終え帰国。1969年CBSソニーレコードから歌手として、また同時に松竹映画「太陽の野郎ども」で主演デビュー。

以降、本格的に芸能活動を開始し時代劇、現代劇を問わず数多くの映画、テレビ、舞台に出演。1980年公開ハリウッド作品「将軍 SHOGUN」ではエミー賞最優秀助演男優賞にノミネートされる。現在は、バラエティ番組、料理番組、旅番組等にも活動の場をひろげている。妻は女優 江夏夕子、娘は女優・脚本家の近衛はな。

僕が初めてミュージカルに出たのは、今からもう20年くらい前のこと。「ふゆみそう」という時代劇のミュージカルでした。川口市で行われた市民参加の作品で、百姓一揆のシーンでは、150人以上の農民がステージを駆け抜けるという壮大なものでした。私は姫を守る侍の役で出演、最後は切腹するのですが、血を流しながら5分以上もアリアを歌うという壮絶な舞台でした。

次に記憶に残っているのは「大草原の小さな家」で、インガルス家の父さんチャールズ・インガルス役を演じました。4年ほど全国を回りましたが、富山へも来たことを覚えています。テレビでも放送されていたおなじみの物語ですので、反響は大きかったですね。

そして、なんとと言ってもいちばんのお気に入り、今年、初めて富山でも上演されたミュージカル「アニー」。アニーの相手役ウォーバックスを、7年前から演じています。

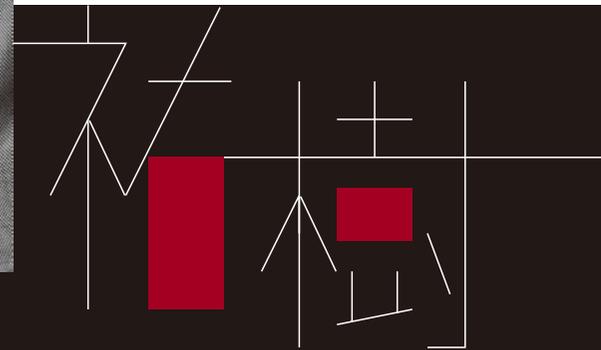
「アニー」は、毎年アニー役を全国から募集して、27年もつづくロングランのヒットミュージカルです。私は9代目のウォーバックスですが、私なりに新しいことに挑戦してきました。

一つはオリジナルキーで歌うこと。これは私が初めてのことでした。もう一つは、新しい楽曲を歌うこと。本場ブロードウェイでは歌われていたけれど、日本では歌われていなかった楽曲がありました。それは、物語のなかで非常に重要な、ウォーバックスの揺れる気持ち、心情、葛藤を歌った「なぜ、私は変えなくてはいけないのか」というタイトルの曲なのですが、これを歌うことでアニーを養子として迎え入れるシーンが、わかりやすく自然に演じられるようになったのです。確かに大曲ですし、難曲です。しかし、なくてはならない曲でした。

ミュージカルに出るからには、ある程度どんな曲でも歌いこなせるよう、日頃から喉の鍛錬が欠かせません。「アニー」がきっかけで、もっときれいに声を出せるようになりたい、とボイストレーニングの先生に相談したところ、イタリアの歌曲は母音が多いので発声にいと勧められました。それならいっそ話せるようになったら楽しいと思い、家庭教師についてイタリア語を習い始めました。

ミュージカルの魅力は、なんといっても言葉を音楽にのせて届けること。音符にのることで強く、速く、深く、心に響くからです。それがミュージカルの力です。ぼくの歌がよりみなさんに響くようにするためには、まだまだトレーニングが必要ですが。

いつかやってみたいミュージカルは、やはり名作と呼ばれる作品です。「ラ・マンチャの男」や「サウンド・オブ・ミュージック」など名曲で知られる作品は、どの舞台にも立ってみたい。台詞や音楽で情景が浮かぶシーンに自分が立てるなら、こんなに幸せなことはありません。いつかそんな舞台に立てたら最高だと思います。



多数のお便りありがとうございました。



毎回mite miteの購読を楽しみにしています。今回の「劇場で出会ったおしゃれさん」の企画、楽しく拝見しました。この公演を観に行きましたが、こんなおしゃれな方が観客でいらっしやることに気がまきませんでした…残念です！バレエの公演は、観に来る方もおしゃれな方が多いですよ！こういう楽しい企画は大歓迎です。先日、開演前のひとときを近くの環水公園内のスターバックスで珈琲を頂いてゆっくりしました。とても綺麗な公園ですよ！そこで提案です。オーバード・ホール周辺のおしゃれなスポットなども特集してみたいはいかがでしょうか？きっと楽しいページになると思います。(野々市市、T.O)

読者コーナーに投稿してプレゼントをもらおう！

今回の
プレゼント

「ミー&マイガール」
Tシャツ
3名様



mite miteの読者コーナーにメッセージをお寄せいただいた方の中から、抽選で3名様に「ミー&マイガール」Tシャツをプレゼントいたします。(当選は発送をもって代えさせていただきます。)

オーバードのカフェにミーマイのロゴを見つけました。よく見るとふせんで出来ているんですね！！驚きました。あれはいつい何枚くらのふせんが貼ってあるのでしょうか？今度行った時に数えてみようと思います！ミーマイの公演が近づいているのを感じ、ワクワクしますね。楽しみにしています！！出演者や、それを支えるスタッフのみなさん頑張ってくださいね！（富山市、N.A）

剣さん主演の「ハロー・ドリー！」素晴らしかったです。富山公演だけで終わるのはもったいないと思います。富山までは遠いので、ぜひ東京や大阪での公演を切に願います。友達を連れて観にいきたいです。剣さん素敵です！（大阪市、N.K）

●オーバード・ホールで鑑賞した公演の感想などを自由にお書きください。●オーバード・ホール、mite mite本誌へのご意見、ご感想もお待ちしております。あなたのお名前、ご住所、電話番号を明記のうえ、mite mite編集部まで郵便またはFAX、メールでお送りください。

mite mite 編集部 〒930-0858
富山市牛島町9-28 オーバード・ホール内
voice@aubade.or.jp FAX 076-445-5611

ミテミテ
芸術監督日記

ブロードウェイで「ミー&マイガール」を観たのは、1980年代後半、マーキーズ劇場の柿落とし公演(劇場として初めての公演)でした。とにかく人気の公演で、やっと手に入れたチケットで劇場に入ったのを憶えています。本当に感動しました。何が一番良かったかって言うと、大人のためのファンタジーだった事です。主役のロバート・リンゼイの軽妙な演技とノエル・ゲイ作曲による素晴らしい楽曲！出演者はお年を召した紳士・淑女達、ランペスのちょっと荒っぽい人々。観客も中年以上のカップルのお客さんが多かった。劇場を出てからも、皆さん劇中の音楽を思わず口ずさんでいる。やっぱりミュージカルって良いなあと感じた名舞台でした。気がつく、普段しないのに、口ゴのあったマグカップやトレーナーなどスーベニアを沢山買い込んでいました。

なんと、あの「ミー&マイガール」を剣幸さんほか豪華キャストにより、上演できるのです！

奈木 隆
富山市民文化事業団芸術監督

●富山の方言にもいろいろあるが、先日東京で実際に通じなかった言葉があった。「こわす」だ。東京のとあるお店のスタッフに「すみませんが1万円をこわしてもらいたんだけど…」って僕が言うと「は？？」って顔をされた。アラフォーのこの歳まで「こわす」は標準語だと思い込んでおり、何の疑いもなくこの言葉を発した。2度同じやりとりをした後、僕はようやく気付いて赤面した。「こわす」とはこの場合「物を壊す」という意味ではなく、「(お金を)両替する」という意味だ。富山だけの方言かどうかは不明だが、僕の中で同じように標準語だと思いこんでしまっている方言が他にもたくさんあるのかもしれない。日本語って難しい。(K氏)

●昨夏…突然、手足が痺れだして、みるみる体が動かなくなっていき緊急入院。職場、両親、友達…みなさんにご迷惑、ご心配をかけてしまい、また、たくさんの方々がお見舞いに来てくださり、毎日のように励ましていただきました。健康な時は気付かない、健康であることのありがたさや、人のやさしさ、思いやり…普段はあまり気付かなかったくせに、入院中は毎日痛いほど気付かされました。病気にはなつたけど、それと同時に、大切なことを気付かせてくれたように思えます。みなさん、あなたの体は自分のためだけじゃなく、心配してくださる誰かのためでもあります。その方のためにもどうか健やかに。(ut)

ミテミテ
編集後記

主催公演情報

※やむを得ない事情により出演者、曲目は変更になる場合がございます。ご了承ください。

2/2 富山市を拠点に活躍する美術作家たちの作品を一堂に展示
第23回富山市美術作家連合会展

- 日時=2/2(土)~11(月・祝) 10:00~18:00(初日は13:30から、最終日は16:00まで)
- 会場=富山市民プラザ・アートギャラリー[2階]、アトリウム[2階]、マルチスタジオ[3階]
- 料金=入場無料



入場無料

2/3 日本を代表するオーケストラ、待望の富山公演！
NHK交響楽団演奏会 富山公演

- 日時=2/3(日) 16:00開演
- 会場=オーバード・ホール
- 料金=S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円
- 指揮=下野竜也 ●ピアノ=インゴルフ・ウンダー
- 管弦楽=NHK交響楽団



好評発売中！

2/21 市民のためのランチタイム
ジョイフルコンサート Vol.XXI

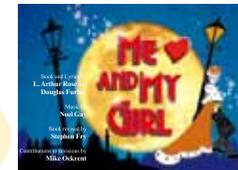
- 日時=2/21(木) 11:50開演 ●会場=富山市民プラザ・アトリウム[2階]
- 料金=入場無料
- 出演=アンサンブル トランクイロ(堀江季理子[アルト]/渡辺真知子[リコーダー]/廣田雅史[バロック・ヴァイオリン]/阿部真紀子、上野泰孝、山腰 等[ヴィオラ・ダ・ガンバ]/上田英公子、平田 恵[チェンバロ]) 3人のフルーティスト(飯野由紀子、岡田亮子、寺崎優紀)



入場無料

2/28 ロンドン発の大ヒットミュージカル
ミュージカル「ミー&マイガール」

- 日時=2/28(木) 18:30開演 3/1(金) 18:30開演 3/2(土) 13:00/18:30開演 3/3(日) 13:00開演<全5回公演>
- 会場=オーバード・ホール
- 料金=[全席指定]大人券5,000円 ジュニア券2,000円
- 出演=剣 幸ほか ●特別出演=宝田 明、中尾ミエ
- 指揮=大釜宏之 ●演奏=River Sounds Jazz Orchestra



好評発売中！

5/23 太鼓芸能の可能性を広げる至高の舞台
鼓童 ワン・アース・ツアー2013~伝説
演出・坂東玉三郎

- 日時=5/23(木) 19:00開演
- 会場=オーバード・ホール
- 料金=[全席指定]5,000円 学生券2,000円



会員先行発売日:2月16日(土)のみ 一般発売日:2月23日(土)

6/26 年間最優秀オペラハウス2年連続の快挙！
スイス・バーゼル歌劇場
モーツァルト「フィガロの結婚」全4幕

- 日時=6/26(水) 18:30開演
- 会場=オーバード・ホール
- 料金=[全席指定]SS席17,000円 S席15,000円 A席13,000円 B席10,000円 学生券2,000円<50枚限定>



対象：小学生 ●学生券をお持ちの方は公演当日、空席からお席をご用意します。◎アスネット～大学生 会員割引はございません。◎枚数は限定とさせていただきます。



対象：小学生～高校生

チケットのお求め | アスネットカウンター | TEL 076-445-5511 | 営業時間 10:00~18:00
お問い合わせは (オーバード・ホール1階) | 月曜日定休 (月曜が祝日の場合翌平日休み)

※この情報誌刊行時にチケット完売の際はご了承ください。 ※チケット発売初日はカウンターが混み合うことがありますのでご了承ください。